



# Topaz

化学製品安全データシート

ABNT NBR 14725-4: 2014 規定による

発行年月日： 2018 年 7 月 30 日

改訂年月日： 2019 年 4 月 4 日

取り替え： 2018 年 7 月 30 日版

バージョン： 2.0

FISPQ(SDS)番号： :FS00190

## セクション 1： 化学品及び会社情報

### 1.1 化学品等の名称

化学品等の名称 : Topaz  
製品コード : FS00190  
推奨用途 : 農業

### 1.2. 会社の情報

ICL JAPAN株式会社

〒112-0004 東京都文京区後楽2-2-22 住友不動産飯田橋ビル2号館ウイング4階

電話番号 03-6801-8430

<https://www.icl-japan.com>

#### 【販売者情報】

会社名： 住商アグリビジネス株式会社  
住所： 〒101-0024  
東京都千代田区神田和泉町1番地  
住友商事神田和泉町ビル8階  
担当： 管理本部 TEL： 03-5839-2400

## セクション 2： 危険有害性の要約

### 2.1. 物質又は混合物の分類

GHS BR (ABNT NBR 14725-2)による分類

急性毒性（経口） : 区分5  
皮膚腐食性/刺激性 : 区分1A  
皮膚感作 : 区分1B  
水生環境有害性—急性 : 区分3

### 2.2. 適正ラベリング要素

GHS BR ラベリング

危険ピクトグラム(GHS BR) :



注意喚起語(GHS BR) :

危険性に関する注意書き(GHS BR) :

危険  
飲み込むと有害のおそれ。  
重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。  
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。  
水生生物に有害。

危険防止に関する注意書き(GHS BR)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。  
取り扱い後は汚染された箇所、手、腕、顔等をよく洗うこと。  
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。  
環境への放出を避けること。  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
飲み込んだ場合は口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。  
皮膚（又は髪に）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。  
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
直ちに医師に連絡すること。  
気分が悪いときは医師に問い合わせること。  
特別な処置が必要である（このラベルの応急処置を参照）。  
皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当を受けること。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。  
施錠して保管すること。  
内容及び容器を特別または有害廃棄物収集場所に廃棄する地方、地域、国内及び/又は国際的規制に従って廃棄すること。

# Topaz

## 化学製品安全データシート

ABNT NBR 14725-4: 2014 規定による

### 2.3. 結果的に分類されないその他の危険性

利用可能な追加情報はありません

## セクション 3: 組成及び成分情報

### 3.1. 物質

N/A 該当なし

### 3.2. 混合物

| 名称                | 製品記号             | %           |
|-------------------|------------------|-------------|
| モノエタノールアミンモリブデン酸塩 | (CAS) 68443-30-1 | 40.0 - 50.0 |
| 海藻エキス             | -                | 30.0 - 40.0 |
| エチレンジアミン四酢酸ニッケル   | (CAS) 25481-21-4 | 5.0 - 10.0  |
| 水                 | -                | 3.0 - 8.0   |
| 界面活性剤             | -                | 3.0 - 8.0   |
| エチレンジアミン四酢酸コバルト   | (CAS) 15137-09-4 | 2.0 - 5.0   |
| クエン酸              | (CAS) 77-92-9    | 1.0 - 3.0   |

## セクション 4: 応急処置

### 4.1. 応急措置の内容

|               |  |
|---------------|--|
| 一般的応急措置       | : 直ぐに医師の診察/手当を受けること。過敏症の問題がある人は、製品を取り扱ったり、製品にさらされないこと。   |
| 吸入後の応急措置      | : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休憩させ、すぐに毒物情報センターに問い合わせるか又は医師の診察/手当を受けさせること。   |
| 皮膚に付着した後の応急措置 | : 皮膚に付着した後、すぐに汚染された全ての衣類を脱ぎ、皮膚を大量の水で洗うこと。衣服が皮膚に付着した場合は、脱がないこと。衣類や靴、腕時計の下などに残ることがありますのでご注意ください。 薬傷または発疹がある場合: 医師の診察/手当を受けること。 |
| 目に入った後の応急措置   | : 目に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  |
| 飲んだ後の応急措置     | : 気分が悪いときは医師の診察を受けてください。飲み込んだ場合は、すぐに医師の診察を受けること。このパッケージまたはラベルを見せること。腐食性があるため無理に吐かせないこと。                                      |

### 4.2. 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

|                  |   |
|------------------|---|
| 症状及び影響           | : 重度の皮膚の薬傷及び目の損傷を引き起こします。皮膚のアレルギー反応を引き起こす可能性があります。            |
| 吸入した場合の症状及び影響    | : 呼吸への刺激、くしゃみ、咳、喉頭の収縮管及びのどの灼熱感及び呼吸困難を引き起こす可能性があります。           |
| 皮膚に付着した場合の症状及び影響 | : 皮膚に付着すると有害な場合があります。 重度の薬傷を引き起こします。 刺激（かゆみ、赤み、水ぶくれ）。         |
| 目に入った場合の症状及び影響   | : 深刻な眼の損傷を引き起こします。 灼熱感、赤み、かゆみ、涙等。                             |
| 飲んだ場合の症状及び影響     | : 飲み込むと有害な場合があります。 飲み込むと、吐き気や嘔吐を引き起こすことがあります。 口、のど、胃腸等の組織の刺激。 |

### 4.3. 緊急医療と特別な治療が必要な兆候

|            |             |
|------------|-------------|
| 医師に対する注意事項 | : 対症的に治療する。 |
|------------|-------------|

## セクション 5: 消火時の措置

### 5.1. 消火手段

|          |                                       |
|----------|---------------------------------------|
| 適切な消火手段  | : 水噴霧、ドライケミカルパウダー、耐アルコール泡、二酸化炭素(CO2)。 |
| 不適切な消火手段 | : 水力の高い水は使用しないこと。                     |

### 5.2. 物質及び混合物に伴う特定危険性

|        |   |
|--------|---|
| 火災の危険性 | : 火災の場合、腐食性のガスを放出します。火災又は爆発の場合、フュームを吸い込まないこと。 |
| 爆発の危険性 | : 直接的爆発の危険性なし。                                |

### 5.3. 消火活動を行うチームへのリコメンド

|               |   |
|---------------|---|
| 消火対策インストラクション | : 消火活動は安全な距離を確保して通常の予防措置をとること。火災エリアには呼吸保護具を含む適切な保護具を着用せずには入らないこと。 |
| 消火活動中の保護      | : 陽圧の自給式呼吸器と耐化学薬品性の防護服を着用すること。                                    |
| その他の情報        | : 火災の場合、腐食性で有害なガスが放出されます。   |

# Topaz

化学製品安全データシート  
ABNT NBR 14725-4: 2014 規定による

## セクション 6: 露出及び零れ時の措置

### 6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

一般的措置 : 化学製品が皮膚や目に触れないように注意すること。水生生物、植物相、土壌生物に有害可能。如何なる零れたものは吸収材を使用してできるだけ早く取り除くと。安全に行えるかぎり、零れを封すること。零れた化学製品が公共の水域や下水道に流出した場合は直ちに当局へ通知して下さい。物的損害を避けるため、零れた製品を吸収すること。

#### 6.1.1. レスキュー隊員以外の人

保護具 : 推奨された個人用保護具を着用すること。  
緊急時措置 : 現場から離れること。適切な保護具を着用した有資格者のみ介入すること。消防署と環境当局に連絡すること。

#### 6.1.2. レスキュー隊員

保護具 : 化学製品と直接触れないように、自給式呼吸器、完全防水の保護服、手袋及びブーツを着用すること。防食性服。清掃担当者へは適切な保護具を着用させること。  
緊急時の要領 : 関係者でない人たちが安全な場所へ避難させること。安全に行えるかぎり、漏れを封じること。

### 6.2. 環境に対する注意事項

排水溝や水路への流出を避けること。水生生物に有害。製品が環境に流出しないように措置する。製品が下水道や公共の水域に流出した場合は当局に通知すること。

### 6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め : 零れた物質を砂または土で吸収すること。どのようなこぼれでも下水道や小川への移動や侵入を防ぐため吸収材でバリアを作ること。可能であれば、リスクなしで零れを中止すること。  
浄化方法 : 物的損害を避けるため、零れた製品を吸収すること。汚染された表面を十分な大量水で洗浄すること。零れた物質を砂または土で吸収すること。  
]こぼれた液体を吸収材で吸収すること。

## セクション 7: 取り扱い及び保管上の注意

### 7.1. 安全取り扱い注意事項

取り扱い中の追加的危険 : 通常の使用条件下では重大な危険性は予想されていない。  
安全取り扱い注意事項 : 加熱するとこの物質は目に悪影響を及ぼす非上に高い刺激性の蒸気を放出します。目、皮膚及び衣類等に付着することを避けること。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。個人保護具を着用すること。オリジナル容器のみに入れて保管すること。安全事項全てを読んで理解する前には絶対にこの製品を扱わないこと。  
衛生対策 : この製品を扱った後は必ず手を洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する前に洗濯すること。この製品の取り扱い中は食べたり、飲んだり喫煙しないこと。

### 7.2. 非互換性を含む安全な保管条件

技術的対策 : この製品を鍵で施錠された場所に保管すること。  
保管条件 : 涼しい場所に保管すること。日光を避けて保管すること。充分換気された場所に保管すること。  
包装材 : 製品は必ずオリジナルの容器と同じ素材の容器に保管すること。

## セクション 8: ばく露防止及び個人用保護措置

### 8.1. 管理パラメータ

利用可能な追加情報はありません。

### 8.2. ばく露管理

適切な技術的管理 : 如何なるポテンシャルなばく露の可能性がある場所の周辺に緊急に使用可能な洗眼器及びシャワー等が設置されていること。

### 8.3. 個人用保護具

個人用保護具 : 安全眼鏡、ダスト発生時：フィルタータイプP2の防塵マスク。手袋。耐腐食性衣類。



手の保護具 : PVC 製保護手袋。ニトリルゴム手袋。  
目の保護具 : 気密性安全メガネを着用すること。  
皮膚及び身体の保護具 : 防水ゴム製の安全靴を着用すること。長袖の保護作業服、耐化学製品用のエプロン。  
呼吸用保護具 : 製品を使用中吸入する可能性がある場合は呼吸用保護具を使用することを推奨します。

# Topaz

化学製品安全データシート  
ABNT NBR 14725-4: 2014 規定による

## セクション 9: 物理的及び化学的性質

### 9.1. 基本的物理的及び化学的性質

|                           |             |
|---------------------------|-------------|
| 物理的状态                     | : 液体        |
| 外観                        | : 懸濁液       |
| 色                         | : ダークブラウン   |
| 臭気                        | : 特有のにおい    |
| 臭気閾値                      | : 情報なし      |
| pH                        | : 6.5       |
| 融点                        | : 情報なし      |
| 凝固点                       | : 情報なし      |
| 沸点                        | : 情報なし      |
| 引火点                       | : 情報なし      |
| 相対蒸発速度 (酢酸ブチル = 1):       | : 情報なし      |
| 可燃性 (固体・気体)               | : 情報なし      |
| 爆発限界                      | : 情報なし      |
| 蒸気圧                       | : 情報なし      |
| 20°Cでの相対蒸気密度              | : 情報なし      |
| 相対密度                      | : 1.32 g/ml |
| 溶解性                       | : 情報なし      |
| 分配係数オクタノール/水分配係数(Log Kow) | : 情報なし      |
| 自然発火温度                    | : 情報なし      |
| 分解温度                      | : 情報なし      |
| 動粘性率(kinematic viscosity) | : 情報なし      |
| 動的粘性率(dynamic viscosity)  | : 情報なし      |

### 9.2. その他の情報

情報なし

## セクション 10: 安定性及び反応性

|            |   |
|------------|---|
| 化学的安定性     | : 通常の使用条件下で安定。                                |
| 避けるべき条件    | : 極端に高温または低温。熱、火花、炎から遠ざける。キャップを開けたまま、熱い表面、喫煙。 |
| 危険有害な分解生成物 | : 高温にさらされると分解し、腐食性ガスを放出することがあります。             |
| 混触危険物質     | : 既知のデータなし。                                   |
| 危険有害反応可能性  | : 通常の使用状態ではなし。                                |
| 反応性        | : この製品は、通常の使用、保管、輸送条件下では反応しません。               |

## セクション 11: 有害性情報

### 11.1. 毒性の影響の情報

|           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| 急性毒性 (経口) | : 飲み込むと有害の可能性があります。            |
| 急性毒性 (経皮) | : 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし) |
| 急性毒性 (吸入) | : 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし) |

|                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| ETA BR (経口)      | 体重の 2500 mg/kg                  |
| 皮膚腐食性/刺激性        | : 皮膚に 重度の薬傷を引き起こします。<br>pH 6.5  |
| 眼に対する重度な損傷性/眼刺激性 | : 目に重度の損傷を引き起こすことと推定。<br>pH 6.5 |
| 呼吸器及び皮膚感受性       | : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。            |
| 生殖細胞変異原性         | : 情報なし。                         |
| 発がん性             | : 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)  |
| 生殖毒性             | : 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)  |
| 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) | : 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)  |
| 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) | : 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)  |
| 吸気による危険性         | : (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)       |

# Topaz

化学製品安全データシート  
ABNT NBR 14725-4: 2014 規定による

## 11.2. 急性および遅発性の最も重要な症状と影響

|                  |   |
|------------------|---|
| 症状及び影響           | : 皮膚に 重度の薬傷、深刻な眼の損傷を引き起こす恐れ。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。                |
| 吸入した場合の症状及び影響    | : 呼吸への刺激、くしゃみ、咳、喉頭の収縮管及びのどの灼熱感及び呼吸困難を引き起こす可能性があります。           |
| 皮膚と付着した場合の症状及び影響 | : 皮膚に対する非常に高い腐食性。 重度の薬傷を引き起こします。 刺激（かゆみ、赤み、水ぶくれ）。皮膚の亀裂。       |
| 目に入った場合の症状及び影響   | : 深刻な眼の損傷を引き起こします。 灼熱感。 赤み、かゆみ、涙等。                            |
| 飲み込んだ場合の症状及び影響   | : 飲み込むと有害な場合があります。 飲み込むと、吐き気や嘔吐を引き起こすことがあります。 口、のど、胃腸等の組織の刺激。 |

## セクション 12: 環境影響情報

### 12.1. 毒性

|                |            |
|----------------|------------|
| 水生環境有害性（短期/急性） | : 水生生物に有害: |
| 水生環境有害性（長期/慢性） | : 情報なし     |

### コバルトキレート EDTA 溶液

|                |                            |
|----------------|----------------------------|
| 残留性及び分解性       | 土壤中での生分解性: 該当なし。生分解性: 該当なし |
| 生化学的酸素要求量(BOD) | 該当なし                       |
| DTO            | 該当なし                       |
| DBO (DTO の%)   | 該当なし                       |

### 12.3. 生体蓄積性ポテンシアル

### コバルトキレート EDTA 溶液

|              |               |
|--------------|---------------|
| 生体蓄積性ポテンシアル) | 生体蓄積性に関する情報なし |
|--------------|---------------|

### 12.4. 土壌中の移動性

### コバルトキレート EDTA 溶液

|          |        |
|----------|--------|
| 生態学 — 土壌 | 土壌にて吸収 |
|----------|--------|

### 12.5. その他の悪影響

|         |  |
|---------|--|
| その他の悪影響 | 水性生態系で pH の変化を引き起こす可能性があります。 中和する前に製品は水生生物に有害な場合があります。 |
|---------|--|

## セクション 13: 最終的廃棄上の注意

|                   |  |
|-------------------|--|
| 地域の法律（廃棄物）        | : 2010 年 8 月 2 日の法律第 12.305 号 (国家固形廃棄物政策)。 |
| 廃棄物処理方法           | : 現地の法律に従って、特別な取り扱いに従う必要があります。             |
| 廃水処理に関する推奨事項      | : 廃棄は、公式の法律に従って行う必要があります。                  |
| 製品・包装等の廃棄に関する推奨事項 | : 廃棄は、公式の法律に従って行う必要があります。                  |
| 追加情報              | : 空容器等の再利用しないこと。                           |

## セクション 14: 輸送上の注意

### 14.1. 国内及び国際規制

輸送規則により危険物として分類されていません。

### 14.2. その他の情報

追加情報はありません

## セクション 15: 適用法令

|                     |  |
|---------------------|--|
| 労働安全衛生法             | : 名称等を表示すべき危険物及び有害物<br>名称等を通知すべき危険物及び有害物<br>「モリブデン及びその化合物」、「ニッケル及びその化合物」、「コバルト及びその化合物」 |
| 水質汚濁防止法             | : 指定物質「モリブデン及びその化合物」、「ニッケル及びその化合物」   |
| 大気汚染防止法             | : 有害大気汚染物質「モリブデン及びその化合物」、「揮発性有機化合物」  |
| 化学物質排出管理促進法 (PRTR法) | : 第1種指定化学物質「ニッケル化合物」   |
| 海洋汚染防止法             | : 有害液体物質、Z類物質「エタノールアミン」  |
| 特定有害廃棄物輸出入規制法       | : 別表第 6 第 2 3 号イ イに掲げる有機溶剤を含む物「エタノールアミン」   |
| 航空法                 | : 腐食性物質「エタノールアミン」、「エタノールアミン（水溶液）」  |
| 船舶安全法               | : 腐食性物質（危規則第 2, 3 条危険物告示別表第 1）「エタノールアミン又はその水溶液」  |
| 道路法                 | : 車両の通行制限「エタノールアミン」  |

## セクション 16: その他の情報

|        |  |
|--------|--|
| その他の情報 | : この FISPQ (SDS) は、化学物質に関する現在の知識に基づいて作成されており、保護、安全、健康、環境に関する情報等を提供します。<br>如何なる化学物質の取り扱いには、それらの危険性に関する内容はユーザーが事前に認識するべきです。一方、この製品を取り扱う企業は製品から発生する可能なリスクに関して、自社の従業員及びアウトソーシングの作業員のトレーニングを促進するべきです。 |
|--------|--|

この情報は、当社の現在の知識に基づいており、健康、安全、および環境要件のみを考慮して製品を説明することを目的としています。

# Topaz

化学製品安全データシート  
ABNT NBR 14725-4: 2014 規定による

---

したがって、製品の如何なる特性を保証するものと解釈されないでください。